

富士見中学校 学校運営プラン（中期学校運営計画）

計画期間

平成21年4月1日～平成24年3月31日

学校教育目標

生徒一人ひとりの「個性」「自立」「共生」「健康」を推進します。

- ・自分らしさを大切にし、自ら向上しようとする意欲を引き出します。 (個性)
- ・自ら創意・工夫して課題に取り組み、他と協力してよりよい生活を築こうとする力を高めます。 (自立)
- ・お互いに認め合い広い視野に立って行動する力を伸ばします。 (共生)
- ・生命を大切にし、心身の健康を考え実践する力を育てます。 (健康)

学校経営方針

- ・生徒一人ひとりを大切にし、心豊かで体力を伴った強い意志力をもった生徒の育成を推進します。
- ・生徒の規範意識を高める為に関係機関との連携や学級活動、生徒会活動、部活動、学校行事等との関連を図りながら、効率的な活動を展開します。
- ・小中学校間の滑らかな接続を図る為に小学校との連携・協働を推進します。
- ・自ら成長していく一人ひとりが、自らの生き方を切り拓いていくための主体的な学びを助ける生き方の教育を推進します。
- ・まちの活動や様々な人と連携をとり、開かれた学校・魅力ある学校づくりを目指しながら、まちと共に歩む学校づくりを推進します。

指導の重点

よりよく生きる為に、やればできるという自信と自己有用感や存在感をもって、自己表現・自己実現を図る生徒の育成を推進します。

- ・「知・徳・体」をバランスよく育むために、教育課程の編成と学習指導の充実に努め、健康づくりを推進します。
- ・小中一貫教育実践推進校として子どもの学びを推進します。
- ・基礎・基本の徹底と分かる授業を推進します。(少人数指導による取組)
- ・職業体験学習を推進します。
- ・健康づくり(心と身体)を推進します。
- ・地域に開かれた学校づくりを推進します。

改善の視点

取組目標

| | |
|-------------------|---|
| 1 教育課程の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ◎基礎・基本の徹底と分かる授業を推進します。 ◎自治意識を育てる特別活動、生徒会活動を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の工夫・改善を図ります。 ・少人数による指導を一層推進します。 |
| 2 小中一貫教育の推進 | ◎「集団生活における基本的な生活習慣の定着を目指した多文化共生を目指して」児童・生徒指導、多文化共生教育、保体・英語教育の3つの面から指導法を研究しテーマに基づいたより一層の取り組みを推進します。 |
| 3 職業体験学習の推進 | ・3年間の進路指導の一環として位置づけ、2年時に実施します。 |
| 4 多文化共生の推進 | ・国際教室の充実を図り、多文化共生教育を推進します。 |
| 5 健康づくり(心と身体)の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ◎生徒の生活の実態を調査し改善をはかります。 ◎学校生活の基盤である学級が学年経営方針のもと、その実をあげるよう集団生活における基本的な生活習慣の育成に努め学級経営の充実を図ります。 ◎生活の実態を調査し、健康教育を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・共感的理解にたった生徒指導の充実を図ります。 |
| 6 地域に開かれた学校づくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ◎地域の教育力の導入と地域に学ぶ活動の展開をします。 ・地域の方を講師に招いた活動を推進します。 |
| 7 教育施設・環境の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ◎一人ひとりが安心して豊かに学校生活を送れるよう環境の整備に努めます。 ・築48年という至る所で老朽化した校舎・設備の補修を教育委員会に要請します。 |

| | |
|---------------|---|
| 人材育成の考え方 | <p>◎子どもとの関わりを大事にする教職員を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングマインドを大切に、子どもの目線に立って取り組む教職員を育成します。 ・教材研究を積極的に行い、授業を大事にする教職員を育成します。 ・部活動に積極的に取り組み、子どもの成就感を大事にする教職員を育成します。 ・地域の行事に積極的に参加し、地域の教育力を大切にする教職員を育成します。 ・各種研修に計画的に参加し、自らを高め、その成果を子どもに還元する教職員を育成します。 |
| 平成21年度の重点取組項目 | <p>◎小中一貫教育の推進</p> <p>◎学級経営の充実</p> <p>◎職業体験学習の推進</p> <p>◎健康づくり(心と身体)の推進</p> <p>◎地域に開かれた学校づくりの推進</p> <p>◎「まちと共に歩む読書づくり」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の充実 |
| これまでの取組結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育の推進については、3つの内容からの取り組みを始めました。集団生活における基本的な生活習慣の定着については、「生活のめあて」や規範意識の育成(特別活動である生徒会や部活動、学級活動、学校行事)を中心に、また多文化共生については、PSY活動を中心に成果をあげました。健康づくりについては、家庭への啓発活動等の面で今ひとつ工夫が必要でした。 ・学級経営の推進については、学級経営案に基づいた取り組みを行いました。 ・「まちと共に歩む読書づくり」の推進については、ボランティアの募集・登録など多数の人に協力して頂き、今後に向けた取り組みの第一歩となりました。 ・体育祭では、地域の体育指導員や青少年指導員など多数の方々当日の運営面でご協力を頂き、例年以上の盛り上がりを見せ大好評でした。 ・研究部会では、子どもの学力の実態調査と分析を行い、今後の取り組みへ向けての改善資料として活用していく予定です。 |
| 教育懇話会の意見等 | <p>昨年3回実施した「まちと共に歩む学校づくり懇話会」では、次のような意見を頂きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子ども達は、どの位いるのか。支援の程度は、どの位か知りたい。 ・授業の中身まではよく分からないが生徒達が集中して取り組んでいる。生徒の心をよくつかんで純粋な先生達が多い。 ・外国籍の子ども達の進路はどうなっているのか。学習の理解は出来ているのか。 ・先生達が子どもに寄り添った指導をやっている。 ・子ども達のあいさつが気持ちよい。学校へいくとドアを開けてくれたり、やさしい子ども達である。 ・体育祭や地域との触れ合い活動等よくやっている。地区懇話会の参加者について工夫するとよい。 ・体育館は新しくなり安心したが、他の施設面(外壁の剥離)など、心配な面が多い。 <p>・学校評価については、今年度の取組みの結果が地域をはじめ、保護者の方々にも、おおむね良好という結果でした。</p> |

※1 この計画は、横浜市教育委員会の定める「学校版マニフェスト(中期学校運営計画)」として策定したものです。

※2 ◎:重点項目